

## 1. 教育計画

## 基礎看護学

分野	専門分野 I 基礎看護学	科目名	臨床看護論Ⅲ (感覚器)
単位・時間	臨床看護論Ⅲ脳神経、運動器と合わせて 1 単位・30 時間 (授業 8 時間)	対象学年	2 年生
方法	講義	時期	後期
講師名 (担当時間数)	耳鼻科 法人講師 吉田 恵理 (4) 眼科・皮膚科 法人講師 齋藤 敦己 (4)		
学習目標	脳神経・運動・感覚機能に障害のある人の看護を提供するための知識と技術を学ぶ。		
成績評価方法	筆記試験 (耳鼻科 50 点・眼科・皮膚科 50 点)		
使用テキスト	医学書院 成人看護学 12 皮膚 医学書院 成人看護学 13 眼 医学書院 成人看護学 14 耳鼻咽喉		
参考文献	耳鼻咽喉科看護・眼科ナースのための知識と実際 他		
教員からの メッセージ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感覚器疾患は生命に大きく関わる疾患であり、また、生きていく上でなくてはならない機能です。そのため感覚器機能を失った対象の心理的苦痛は大きく、看護を提供する意義は大きい分野です。</li> <li>・眼科では臨床経験をもとに皮膚科では、認定看護師として、基礎知識や看護を分かりやすく、授業を行っていきたいと思います。(齋藤)</li> </ul>		

## 2. 授業計画

回	時間	主題	授業内容	形態	備考
1	2	視機能の障害とその看護	1) 感覚器とは 2) 視覚障害患者の看護(ロービジョン・ロービジョンケア)	講義	
2	2	視機能の障害とその看護 聴覚・平衡感覚の障害とその看護	1) 白内障・緑内障患者の看護 (点眼演習) 2) 難聴のある患者への看護 3) 聴覚・平衡感覚障害のある患者の看護 4) メニエール病患者の看護	講義	
3	2	嗅覚・味覚の障害とその看護	1) 突発性難聴患者の看護 2) 嗅覚障害のある患者の看護 3) 副鼻腔炎患者の看護 4) 味覚障害のある患者への看護	講義	
4	2	触覚の障害とその看護	1) アトピー性皮膚炎患者の看護 2) 熱傷患者の看護	講義	
5	2	評価	筆記試験		